

大事業		70	参画・協働・行財政		担当部署		農業委員会事務局	
中事業		40	行政経営の推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		86	農業委員会費			款	06	農林水産業費
事業開始年度			令和6年度			項	01	農業費
事業進捗度			－			目	01	農業委員会費
当 初 予 算 額			32,662,000 円		目的	地域農業の構造改革の推進や担い手対策を実施し、実態に応じた農業振興対策を行う。		
予 算 現 額			35,258,000 円					
決 算 額 A			34,756,527 円					
財源内訳	国・県支出金	県	10,635,970 円					
	地 方 債		0 円					
	そ の 他	諸収入外	532,502 円					
	一 般 財 源		23,588,055 円					
人件費コスト B			3.0人役	22,896,000 円	総事業費 A+B			57,652,527 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【農業委員会運営事務】	34,248,327円	10,635,970円	0円	24,302円	23,588,055円
-------------	-------------	-------------	----	---------	-------------

- 農業委員 18名（第8期 R5.8.1～R8.7.31） 報酬月額 30,200円
- 農地の権利移動や農地転用についての許可を中心とした農地行政を実施
- 13回の総会を開催し以下の案件を法令に基づき審議、決定

農地の権利移動

申 請 件 名	件数	面積(㎡)
3 条 所 有 権 移 転	66	956
3 条 賃 借 権 設 定	2	25
3 条 賃 借 権 移 転	0	0
3条使用貸借権設定	0	0
3 条 地 上 権 設 定	1	7

農地転用

申請件名	件数	面積(a)
4条転用届	1	1
4条転用許可	6	17
5条転用届	4	11
5条転用許可	28	153

その他

申 請 件 名	件数	面積(㎡)
非 農 地 証 明	10	155
18 条 解 約	51	2,600
農 業 経 営 基 盤 強 化 利 用 集 積 等	1451	21,547
農地の売買に係るあっせん等	0	0

- 農地利用最適化推進委員 36名（第8期 R5.8.1～R8.7.31） 報酬月額 23,800円
- 農地利用の最適化のため、担当区域において、農地利用状況・意向調査を実施
- 農地の有効活用のため、出し手と受け手の調整を実施

【農業者年金業務】	508,200円	0円	0円	508,200円	0円
-----------	----------	----	----	----------	----

独立行政法人農業者年金基金と業務委託契約を締結し加入対象者への制度の周知・普及、受給者の現況届、各種届事務等を実施し農業者年金制度を通じ農業者の老後の生活安定に寄与した。

- 受給権者数 2|2人（令和7年3月31日現在）

					決算事項別明細書			P97	
大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用			担 当 部 署		農 林 振 興 課	
中 事 業		10	農 林 業 の 振 興			予 算 科 目	会 計	01	一 般 会 計
小 事 業		13	農 業 総 務 費				款	06	農 林 水 産 業 費
事業開始年度			令和6年度				項	01	農 業 費
事業進捗度			－				目	02	農 業 総 務 費
当 初 予 算 額			1,679,000 円			目 的	各種団体、協議会等との連絡調整及び情報収集を行う。		
予 算 現 額			1,707,000 円						
決 算 額 A			1,694,355 円						
財 源 内 訳	国 ・ 県 支 出 金		県1/2	12,395 円					
	地 方 債			0 円					
	そ の 他		使用料	80,556 円					
	一 般 財 源			1,601,404 円					
人件費コスト B			1.9人役	14,500,800 円		総事業費 A+B		16,195,155 円	
【事業名称】									
【比田いきいき交流館指定管理】			事業費	国 ・ 県 支 出 金	地方債	その他	一般財源		
			1,300,000円	0円	0円	80,556円	1,219,444円		
比田いきいき交流館の管理運営により、地産地消の推進と地域情報の発信、地域の活性化と地域産業の振興を図った。									
【制度資金利子補給事業】			24,790円	12,395円	0円	0円	12,395円		
農業経営基盤強化資金の利子補給を行った。（負担割合：県1/2、市1/2）									
【農業総務事業】			358,565円	0円	0円	0円	358,565円		
島根県市町村農林水産業振興対策協議会の負担金支出及び国事業説明会の出席・視察等を行った。									
【島根県野菜価格安定基金協会負担金】			11,000円	0円	0円	0円	11,000円		
島根県野菜価格安定基金協会が事業主体となり、県、市町、農協連、農協、生産者で資金造成を行い、販売価格が保証基準を下回った場合に補償金を交付した。									

						決算事項別明細書				P99										
大 事 業		40		産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用		担 当 部 署			農林振興課											
中 事 業		10		農 林 業 の 振 興		予 算 科 目	会 計	01	一般会計											
小 事 業		16		農 業 振 興 費			款	06	農林水産業費											
事業開始年度				令和6年度			項	01	農業費											
事業進捗度				－			目	03	農業振興費											
当 初 予 算 額				175,982,000 円		目 的	農業関係機関、団体との連携によって推進体制の整備を行い、集落組織、認定農業者及び新規就農者を将来に向けた地域の農業担い手として位置づけ、生産性の向上及び農産物の生産振興を行う。													
予 算 現 額				182,800,000 円																
決 算 額 A				176,691,745 円																
財 源 内 訳	国・県支出金		国 県	145,667,707 円																
	地 方 債			0 円																
	そ の 他		基金外	14,796,950 円																
	一 般 財 源			16,227,088 円																
人件費コスト B		4.9人役		37,396,800 円		総事業費 A+B			214,088,545 円											
【事業名称】											事業費		国・県支出金		地方債		その他		一般財源	
【有機JAS認証拡大支援事業】											172,307円		172,307円		0円		0円		0円	
有機農産物としての表示が可能となる有機JAS認証の取得を推進し、市内有機農業の拡大を図るため、取得経費を対象に補助金を交付した。																				
● 有機JAS認証取得支援											補助率1/2以内（上限250千円）（県10/10）									
対象：2事業体 作目：水稻																				
【安来農林振興協議会負担金】											11,733,932円		0円		0円		11,700,000円		33,932円	
安来市農林業の維持及び発展のため、関係機関が一体となって急激に変化する農林業情勢に対応しつつ、必要な取組を行った。																				
● 主な事業											①担い手育成・確保事業 ②農林水産物生産技術指導・調査研究・販売促進事業 ③農産物災害防止事業 ④農林業祭開催事業 ⑤種畜共進会開催事業									
【農業用廃プラスチック適正処理負担金】											821,586円		0円		0円		0円		821,586円	
農業用廃プラスチックの排出量は、施設園芸等の普及により増大しており、健全な生産環境の保全を図るため廃プラスチックの処理について、関係機関が連携協力して適正処理を推進した。																				
【農地中間管理事業】											35,373,985円		32,083,400円		0円		3,096,950円		193,635円	
農地中間管理機構からの業務を受託し、農地の集団化、経営規模の拡大、農業への新規参入を促進することにより、農業経営の安定化を図った。																				
事業名称				交付対象面積(a)				交付金額(円)												
地域集積協力金交付事業				6,945				13,454,400												
経営転換協力金交付事業				5,115				15,345,000												
担い手集積支援金交付事業				1,642				3,284,000												
【農業セーフティーネット加入支援事業】											0円		0円		0円		0円		0円	
※翌年度繰越額 4,500,000円																				
肥料、農業等の物価高騰の原因とした減収など、農業者の経営努力では避けられない様々なリスクに備えるため、国の制度である農業経営収入保険に加入する農業者に対し、その保険料の一部を支援することで農業者の経営安定と農業の維持を図るもの。																				
※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金																				

【担い手経営発展支援事業費補助金】 4,706,600円 4,082,000円 0円 0円 624,600円

農業の新たな担い手の確保と中核的な担い手へ発展していくための支援を行うため、新規就農者、認定農業者、農業経営体等が必要な施設・機械等を整備・取得した際にその事業費に対し補助金を交付した。

●自営就農開始支援事業

認定新規就農者の機械・施設の整備等を支援

補助率:県1/3以内、補助上限額:機械等整備支援10,000千円、改良・改修支援2,000千円

事業内容（事業主体ごと）	作目	就農地	区分	補助金(円)
簡易トイレ	イチゴ	東赤江町	機械等整備支援	139,000
ぶどう連棟ハウス谷樋・換気システム	ブドウ	広瀬町富田	機械等整備支援	700,000
育苗ハウス、水処理装置	イチゴ	赤江町	機械等整備支援	603,000
計				1,442,000

●経営発展支援事業

新たに農業経営を開始する認定新規就農者の機械・施設の整備等を支援

補助率:3/4（国1/2、県1/4）、就農時49歳以下に限る

事業内容（事業主体ごと）	作目	就農地	区分	補助金(円)
作業ハウス	イチゴ	穂日島町	機械等整備支援	2,640,000



イチゴ育苗ハウス



水処理装置

【ハウス等整備支援事業費補助金】 36,383,335円 21,830,000円 0円 0円 14,553,335円

イチゴや葉物野菜の産地を支える中核的な経営体を目指す自営新規就農者や認定農業者等の確保・育成や経営発展に必要なハウス等の施設整備に係る事業に要する経費に対して補助金を交付した。

●ハウス等整備事業（補助率2/3）

（県3/9、市2/9、JA1/9）

対 象：4経営体（イチゴ2件、葉物野菜2件）

事業費：63,630,000円

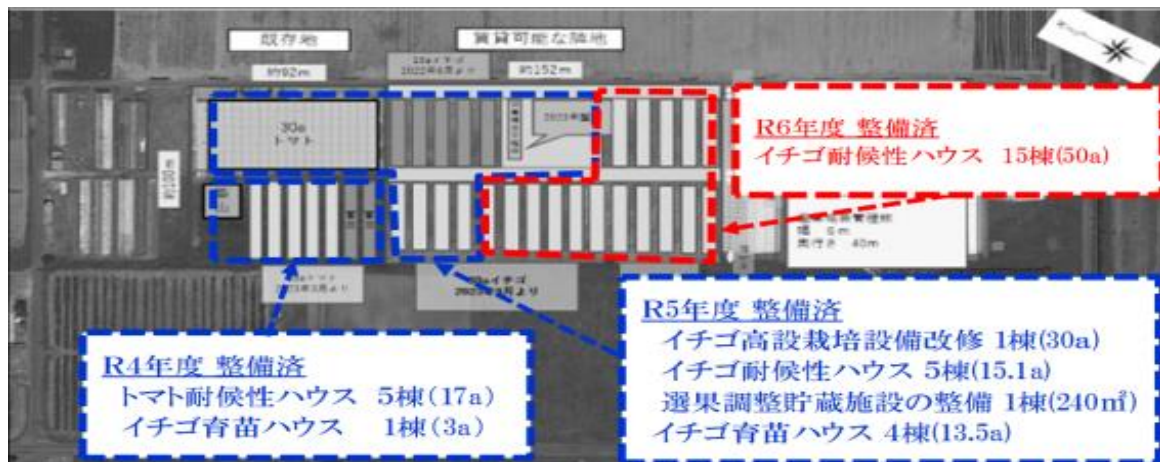


本圃ハウス（イチゴ、葉物野菜）

【園芸施設整備事業費交付金】 87,500,000円 87,500,000円 0円 0円 0円

国の農山漁村振興交付金を活用し、中海干拓地において新たにイチゴ栽培に取り組む経営体の施設整備に要する経費に対し支援を行った。

- 農山漁村振興交付金（農山漁村発イノベーション等整備事業） 補助率：国1/2
1経営体 事業費192,500,000円（内補助金額87,500,000円）



施設の整備計画



本圃ハウス外観



本圃ハウス内観

					決算事項別明細書			p99	
大 事 業		40	産業・観光・雇用		担当部署			農林振興課	
中 事 業		10	農林業の振興		予 算 科 目	会 計	01	一般会計	
小 事 業		19	新規就農円滑化対策事業費			款	06	農林水産業費	
事業開始年度			令和6年度			項	01	農業費	
事業進捗度			－			目	03	農業振興費	
当 初 予 算 額			16,861,000 円		目 的	農業後継者の高齢化・担い手不足などの課題解消のために、新規就農者を育成する。			
予 算 現 額			14,014,000 円						
決 算 額 A			13,997,182 円						
財 源 内 訳	国・県支出金		県	13,200,000 円					
	地 方 債			0 円					
	そ の 他		使用料	240,000 円					
	一 般 財 源			557,182 円					
人件費コスト B		1.6人役	12,211,200 円		総事業費 A+B		26,208,382 円		
【事業名称】									
【新規就農研修滞在施設維持管理事業】			509,182円	0円	0円	240,000円	269,182円		
新規就農研修滞在施設の維持管理を行い、研修制度の充実を図ることにより担い手の確保育成を推進した。									
 									
新規就農研修滞在施設									
【農業次世代人材投資事業費補助金】			8,325,000円	8,325,000円	0円	0円	0円		
就農時年齢50歳未満の就農5年目までの新規就農者に対して、経営安定のため150万円/年（夫婦225万円/年）に相当する額を給付した。（令和3年度までに採択された者が対象。）									
● 経営開始型（県10/10）			夫婦就農	2組	4,050千円				
			その他	3組	4,275千円				
【新規就農者育成総合対策事業費補助金】			4,875,000円	4,875,000円	0円	0円	0円		
農業への人材の呼び込みと定着を図るため、就農時年齢50歳未満の者に対して就農準備資金、経営開始資金を給付した。（令和4年度以降に採択された者が対象。）									
● 就農準備資金（県10/10）			その他	2組	1,125千円				
● 経営開始資金（県10/10）			夫婦就農	1組	2,250千円				
			その他	1組	1,500千円				
【就農・定住パッケージ事業】			288,000円	0円	0円	0円	288,000円		
UIターンによる新規就農及び地域定住の促進を図るため、就農者向けの定住住宅の管理を行った。									

					決算事項別明細書			P99	
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署			農林振興課	
中事業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		22	中山間地域等直接支払事業費			款	06	農林水産業費	
事業開始年度			令和6年度			項	01	農業費	
事業進捗度			－			目	03	農業振興費	
当初予算額			178,534,000 円		目的	農業がもたらす多面的機能の維持のため、農業の生産条件が不利な中山間地域における農業生産活動を支援する。			
予算現額			171,755,000 円						
決算額 A			171,423,478 円						
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県1/4	126,125,428 円						
	地方債		0 円						
	その他	諸収入	16,502 円						
	一般財源		45,281,548 円						
人件費コスト B		0.8人役	6,105,600 円		総事業費 A+B		177,529,078 円		
【事業名称】					事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【中山間地域等直接支払交付金交付事業】					167,468,000円	125,600,828円	0円	0円	41,867,172円
【中山間地域等直接支払交付金推進事業】					3,955,478円	524,600円	0円	16,502円	3,414,376円
農業生産条件の不利な中山間地域等において、集落等を単位に、農用地を維持・管理していくために集落協定を締結し、多面的機能の確保や地域の活性化を図る農業生産活動等に対して、支援を行った。									
● 対象者 集落等を単位とする協定を締結し、5年間農業生産活動等を継続する農業者等									
● 対象農用地 農振法に定める農用地区域内に存する農用地で、急傾斜及び緩傾斜の一団の農用地									
● 交付単価（10a当たり）									
地目			区 分	交付単価	加算項目			交付単価	
田	急傾斜（1/20以上）			21,000円	①超急傾斜農地保全管理加算			6,000円	
	緩傾斜（1/100以上）			8,000円	②集落協定広域化加算			3,000円	
畑	急傾斜（15° 以上）			11,500円	③集落機能強化加算				
	緩傾斜（ 8° 以上）			3,500円	④生産性向上加算				
● 令和6年度実績									
・ 交付金額（基本分）									
交付対象面積		交付額合計	国負担額	県負担額	市負担額				
8,691,045㎡		167,468,000円	83,733,931円	41,866,897円	41,867,172円				
・ 協定数及び農家数									
区 分		集落協定			加算措置				
		集落数	参加者数						
基礎単価（8割）		21集落	205人		加算区分		対象面積	交付額計	
体制整備単価（10割）		57集落	960人		超急傾斜		895,783㎡	4,871,902円	
計		78集落	1,165人		集落協定広域化		1,113,722㎡	2,404,401円	
					集落機能強化		4,684,967㎡	7,413,678円	
					生産性向上		5,654,599㎡	12,130,855円	
									
超急傾斜農地の保全（防草シート設置）					共同防除				

					決算事項別明細書			P99	
大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用			担 当 部 署		農 林 振 興 課	
中 事 業		10	農 林 業 の 振 興			予 算 科 目	会 計	01	一 般 会 計
小 事 業		25	経 営 所 得 安 定 対 策 直 接 支 払 推 進 事 業 費				款	06	農 林 水 産 業 費
事 業 開 始 年 度			令 和 6 年 度				項	01	農 業 費
事 業 進 捗 度			－				目	03	農 業 振 興 費
当 初 予 算 額			17,783,000 円			目 的	関係機関との連携により、米の需給調整及び経営所得安定対策直接支払推進事業の円滑な推進を図る。		
予 算 現 額			15,721,000 円						
決 算 額 A			15,721,000 円						
財 源 内 訳	国 ・ 県 支 出 金		県	10,721,000 円					
	地 方 債			0 円					
	そ の 他		0 円						
	一 般 財 源		5,000,000 円						
人 件 費 コ ス ト B		0.2人役	1,526,400 円		総事業費 A+B		17,247,400 円		
【事業名称】									
【経営所得安定対策直接支払推進事業】			15,721,000円	10,721,000円	0円	0円	5,000,000円		
安来地域農業再生協議会において、経営所得安定対策直接支払制度の普及推進活動や交付申請等にかかる事務を集落生産調整委員に依頼しながら円滑な事務を実施した。									
● 安来地域農業再生協議会負担金 5,000,000円									
● 経営所得安定対策直接支払推進事業補助金 10,721,000円									
・ 経営所得安定対策 (農業者数 (のべ数) ・単位：人)									
				安来	広瀬	伯太	合計		
水田活用の直接支払交付金				165	79	54	298		
畑作物の直接支払交付金 小麦				1	0	0	1		
大豆				5	0	0	5		
そば				3	3	0	6		
なたね				1	0	0	1		
収入減少影響緩和対策交付金				15	4	3	22		
・ 水田農業経営安定推進対策事業 (農業者数・単位：人)									
				安来	広瀬	伯太	合計		
飼料用米面積拡大分支援				0	1	1	2		

					決算事項別明細書		p99	
大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用		担 当 部 署		農 林 振 興 課	
中 事 業		10	農 林 業 の 振 興		予 算 科 目	会 計	01	一 般 会 計
小 事 業		28	有 害 鳥 獣 駆 除 事 業 費			款	06	農 林 水 産 業 費
事業開始年度			令和6年度			項	01	農 業 費
事業進捗度			－			目	03	農 業 振 興 費
当 初 予 算 額			24,546,000 円		目 的	鳥獣被害対策と有害鳥獣の捕獲を行い、 農作物の被害の軽減を図る。		
予 算 現 額			24,844,000 円					
決 算 額 A			22,387,819 円					
財 源 内 訳	国 ・ 県 支 出 金		0 円					
	地 方 債		0 円					
	そ の 他	諸収入	15,039 円					
	一 般 財 源		22,372,780 円					
人件費コスト B		0.6人役	4,579,200 円		総事業費 A+B		26,967,019 円	
【事業名称】								
【農作物獣被害防止対策事業】			6,957,100円	0円	0円	0円	6,957,100円	
防護柵等の購入費用の1/2以内の額を補助し、個人、営農組織等の自己防衛対策を支援した。								
事業件数		総事業費(円)		補助金交付額(円)				
125件		13,729,934円		6,957,100円				
種別		設置実績						
防護壁(トン)		1,370m						
ワイヤーメッシュ		6,742m						
防護網(ネット)		775m						
支柱		5,265本						
電気牧柵		28,871m						
爆音機等		4基						
				防護柵 設置状況		電気牧柵 設置状況		
								
【有害鳥獣捕獲事業】								
8,250,000円			0円	0円	0円	8,250,000円		
猟友会の行うイノシシ等の捕獲について補助を行い、捕獲の促進を図った。（交付単価：1頭 10,000円）								
（捕獲実績）								
種別		頭数						
イノシシ		815頭						
シカ		10頭						
合 計		825頭						
				イノシシ捕獲確認①		イノシシ捕獲確認②		
								
【鳥獣対応関係委託料】			3,238,750円	0円	0円	0円	3,238,750円	
野鳥における鳥インフルエンザ等の鳥獣伝染病の対応に係る野生鳥獣の死骸の回収・処分及び市民からの駆除依頼対応について業務委託を行った。								
【鳥獣被害防止対策協議会補助金】			1,000,000円	0円	0円	0円	1,000,000円	
安来市猟友会、JAしまね安来地区本部、NOSAI島根東部支所及び県・市等関係機関で組織する安来市鳥獣被害防止対策協議会に対して捕獲活動支援（捕獲機材の整備等）に係る経費として補助を行った。								
安来市鳥獣被害対策防止協議会事業内容：イノシシ・シカの有害捕獲、わな等の設置講習会、鳥獣被害対策実施隊安全講習会、捕獲機材の購入と貸与、鳥獣被害対策講座（自治会向け）								
【その他事業】			2,941,969円	0円	0円	15,039円	2,926,930円	
会計年度任用職員報酬・手当・共済費、消耗品費								

					決算事項別明細書		P99																																																																					
大事業	40	産業・観光・雇用			担当部署		農林振興課																																																																					
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計																																																																					
小事業	31	環境保全型農業直接支払事業費				款	06 農林水産業費																																																																					
事業開始年度		令和6年度				項	01 農業費																																																																					
事業進捗度		—				目	03 農業振興費																																																																					
当初予算額		3,500,000 円			目的	環境保全に効果の高い営農活動を推進し、農業分野において地球温暖化防止や生物多様性に貢献する。																																																																						
予算現額		3,629,000 円																																																																										
決算額 A		3,587,750 円																																																																										
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県1/4	2,583,060 円																																																																									
	地方債		0 円																																																																									
	その他		0 円																																																																									
	一般財源		1,004,690 円																																																																									
人件費コスト B		0.1人役	763,200 円		総事業費 A+B		4,350,950 円																																																																					
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【環境保全型農業直接支払事業】 3,587,750円 2,583,060円 0円 0円 1,004,690円 平成23年度からスタートした支援対策であり、令和2年度より第2期対策が開始。地球温暖化防止、生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対し交付金を交付した。 ● 支援対象となる取組（化学肥料・化学合成農薬を慣行栽培から5割以上低減する取組との組み合わせ） 堆肥の施用、カバークロップ（緑肥）の作付け、有機農業、冬期湛水管理外 ● 交付単価（10a当たり） <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象取組</th> <th>単価</th> <th>単価調整後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>堆肥の施用</td> <td>4,400円</td> <td>4,400円</td> </tr> <tr> <td>カバークロップ</td> <td>6,000円</td> <td>6,000円</td> </tr> <tr> <td>有機農業</td> <td>12,000円</td> <td>12,000円</td> </tr> <tr> <td>冬期湛水（有機肥料施用・畦補強）</td> <td>8,000円</td> <td>6,720円</td> </tr> <tr> <td>冬期湛水（畦補強）</td> <td>5,000円</td> <td>4,200円</td> </tr> <tr> <td>冬期湛水（湛水のみ）</td> <td>4,000円</td> <td>3,360円</td> </tr> </tbody> </table> ● 令和6年度実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>取組区分</th> <th>対象面積</th> <th>国1/2</th> <th>県1/4</th> <th>市1/4</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>堆肥の施用</td> <td>1,531a</td> <td>336,820円</td> <td>168,410円</td> <td>168,410円</td> <td>673,640円</td> </tr> <tr> <td>カバークロップ</td> <td>49a</td> <td>14,700円</td> <td>7,350円</td> <td>7,350円</td> <td>29,400円</td> </tr> <tr> <td>有機農業</td> <td>1,699a</td> <td>1,019,400円</td> <td>509,700円</td> <td>509,700円</td> <td>2,038,800円</td> </tr> <tr> <td>冬期湛水有機肥料施用・畦補強</td> <td>0a</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>冬期湛水（畦補強）</td> <td>0a</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>冬期湛水（湛水のみ）</td> <td>2,090a</td> <td>351,120円</td> <td>175,560円</td> <td>309,320円</td> <td>836,000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5,369a</td> <td>1,722,040円</td> <td>861,020円</td> <td>994,780円</td> <td>3,577,840円</td> </tr> </tbody> </table>  冬期湛水  有機農業								対象取組	単価	単価調整後	堆肥の施用	4,400円	4,400円	カバークロップ	6,000円	6,000円	有機農業	12,000円	12,000円	冬期湛水（有機肥料施用・畦補強）	8,000円	6,720円	冬期湛水（畦補強）	5,000円	4,200円	冬期湛水（湛水のみ）	4,000円	3,360円	取組区分	対象面積	国1/2	県1/4	市1/4	交付額	堆肥の施用	1,531a	336,820円	168,410円	168,410円	673,640円	カバークロップ	49a	14,700円	7,350円	7,350円	29,400円	有機農業	1,699a	1,019,400円	509,700円	509,700円	2,038,800円	冬期湛水有機肥料施用・畦補強	0a	0円	0円	0円	0円	冬期湛水（畦補強）	0a	0円	0円	0円	0円	冬期湛水（湛水のみ）	2,090a	351,120円	175,560円	309,320円	836,000円	合計	5,369a	1,722,040円	861,020円	994,780円	3,577,840円
対象取組	単価	単価調整後																																																																										
堆肥の施用	4,400円	4,400円																																																																										
カバークロップ	6,000円	6,000円																																																																										
有機農業	12,000円	12,000円																																																																										
冬期湛水（有機肥料施用・畦補強）	8,000円	6,720円																																																																										
冬期湛水（畦補強）	5,000円	4,200円																																																																										
冬期湛水（湛水のみ）	4,000円	3,360円																																																																										
取組区分	対象面積	国1/2	県1/4	市1/4	交付額																																																																							
堆肥の施用	1,531a	336,820円	168,410円	168,410円	673,640円																																																																							
カバークロップ	49a	14,700円	7,350円	7,350円	29,400円																																																																							
有機農業	1,699a	1,019,400円	509,700円	509,700円	2,038,800円																																																																							
冬期湛水有機肥料施用・畦補強	0a	0円	0円	0円	0円																																																																							
冬期湛水（畦補強）	0a	0円	0円	0円	0円																																																																							
冬期湛水（湛水のみ）	2,090a	351,120円	175,560円	309,320円	836,000円																																																																							
合計	5,369a	1,722,040円	861,020円	994,780円	3,577,840円																																																																							

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【畜産飼料価格高騰対策事業】	6,636,500円	0円	0円	0円	6,636,500円
飼料価格の高騰に対して、畜産農家の畜産経営継続を支援するため、県の緊急支援事業と協調して、農家の実質負担額増加分の一部を支援した。					
● 配合飼料価格高騰対策補助金	5,836,400円				
・ 申請件数	市内畜産農家（繁殖牛60軒、搾乳牛8軒、採卵鶏1軒）計69軒				
・ 対象家畜	繁殖牛434頭、搾乳牛254頭、採卵鶏20,164羽				
・ 補助対象期間	令和6年1月1日から令和6年3月31日				
・ 補助率等	「四半期毎の農家負担額」－「配合飼料価格安定制度補填金」 －「基準額(61,700円)」×1/2以内				
● 輸入粗飼料購入支援補助金	800,100円				
・ 申請件数	輸入粗飼料を月500kg以上購入する市内畜産農家（繁殖牛9軒、搾乳牛6軒）計15軒				
・ 対象家畜	繁殖牛196頭、搾乳牛170頭				
・ 補助対象期間	令和6年1月1日から令和6年3月31日				
・ 補助率等	「四半期毎の農家負担額」－「基準額(44,540円)」×1/2以内				

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【島根県畜産共進会出品奨励費】	150,000円	0円	0円	0円	150,000円
島根県種畜共進会及び島根県中央子牛共進会の出品者に対し、奨励金を支払った。					
● 県種畜共進会（肉用種牛・乳用種牛）	10,000円/頭×9頭=90,000円				
● 県子牛共進会（肉用種牛）	10,000円/頭×6頭=60,000円				





令和6年度 島根県種畜共進会





令和6年度 島根県中央子牛共進会

【畜産振興対策事業補助金】	2,900,000円	0円	0円	2,900,000円	0円
● 優良牛保留・導入事業（1頭100千円以内）	26頭	1,500,000円			
優良牛の保留導入を促進させ、ブランドの確立を図った。					
● 優良牛選抜検定事業（1頭2千円以内）	3,302頭	200,000円			
乳用種牛の牛群検定を行い、乳質の改善・向上を図った。					
● 優秀精液導入事業（1本7千5百円以内）	113本	150,000円			
優良牛の優秀精液の導入を行い、牛の改良・増殖を図った。					
● 生産団体育成事業（1団体200千円以内）	4団体	550,000円			
生産団体の研修活動等を支援し技術力・生産力の向上を促しブランド化促進につなげた。					
● ゲノミック評価事業（1回10千円以内）	27回	250,000円			
ゲノミック評価を支援し、繁殖牛基盤の整備による安来ブランドの確立を図った。					

- 受精卵移植推進事業（1回20千円以内） 44回 250,000円
受精卵の移植を推進する事により経営の向上と生産拡大を図った。

【耕畜連携稲わら集草事業補助金】 945,000円 0円 0円 0円 945,000円
安全かつ良質な国産稲わら・WCSを収集・梱包し、粗飼料として畜産農家へ供給した。

- 稲わら 2,000円/10a×23.9ha÷478,000円
- WCS 1,000円/10a×46.7ha÷467,000円

【全共・全ホル共進会事業】 1,250,000円 850,000円 0円 0円 400,000円
● 安来市全共・全ホル出品対策協議会負担金 400,000円

令和7年に北海道で開催される第13回和牛能力共進会、そして令和7年に北海道で開催される第16回全日本ホルスタイン共進会への参加に向け、安来市全共・全ホル出品対策協議会に対して負担金を交付し、関係機関と連携した支援を実施した。

- しまね和牛生産振興事業繁殖雌牛更新対策事業補助金 100,000円 （補助率：県10/10）

しまね和牛の産地拡大のため、繁殖雌牛の更新及び増頭により改良の進んだ雌牛への世代交代を促進し、その事業を実施する経費に対し、補助金を交付した。更新100,000円×1頭

- しまね和牛生産振興事業優良雌子牛保留臨時対策事業補助金 750,000円 （補助率：県10/10）

子牛市場価格の向上を図るため、能力評価が県内上位の母牛の雌産子を保留する取組や、繁殖素牛としての評価を高める取組に対し、補助金を交付した。保留250,000円×3頭

【家畜衛生事業（畜舎消毒）負担金】 110,383円 0円 0円 0円 110,383円
家畜の損害防止及び地域の環境衛生のため、畜舎消毒を実施した。

【畜産経営安定化支援事業】 12,828,500円 12,820,000円 0円 0円 8,500円
飼料価格の高騰に対して、畜産農家の畜産経営継続を支援するため、県の緊急支援事業と協調して、農家の実質負担額増加分の一部を支援した。

申請件数： 市内畜産農家（繁殖牛54軒、搾乳牛8軒、採卵鶏1軒）計63軒

対象家畜： 繁殖牛360頭、搾乳牛255頭、採卵鶏20,000羽

事業期間： 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

補助率等： 令和5年度基準額61,700円/トンと、令和6年度島根県畜産農家臨時経営支援事業による基準額70,000円/トンとの差額（8,300円/トン）

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業（国10/10）

※翌年度繰越額 4,187,000円

令和7年1～3月交付分にかかる畜産飼料の四半期毎実販売価格（令和7年1～3月分）の確定が令和7年6月となり、年度内執行が困難なため。

					決算事項別明細書		p99	
大 事 業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課	
中 事 業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小 事 業		37	農地費			款	06	農林水産業費
事業開始年度			令和6年度			項	01	農業費
事業進捗度			－			目	05	農地費
当 初 予 算 額			40,997,000 円		目的	生産性の高い農業条件整備を図る。		
予 算 現 額			41,099,000 円					
決 算 額 A			40,310,039 円					
財源内訳	国・県支出金	国・県	1,687,000 円					
	地 方 債		0 円					
	そ の 他		0 円					
	一 般 財 源		38,623,039 円					
人件費コスト B		1.2人役	9,158,400 円		総事業費 A+B		49,468,439 円	
【事業名称】事業費国・県支出金地方債その他一般財源 【農地費】40,310,039円1,687,000円0円0円38,623,039円 農業生産基盤の整備及び施設（水利）の維持修繕を行った。 各種土地改良関係負担金及び農林漁業資金元利償還金、電気料金高騰対策交付金を支出した。 ●維持管理費4,942,536 円 ●材料費594,298 円 ●島根県土地改良事業団体連合会負担金796,000 円 ●事業負担金8,513,300 円 ●土地改良区運営負担金10,400,000 円 ●農林漁業資金元利償還金15,063,905 円								
 西母里水路修繕  奥谷水路修繕  山根幹線水路修繕  矢田町水路修繕								

					決算事項別明細書		p99	
大 事 業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課	
中 事 業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小 事 業		40	県営農業農村整備事業負担金費			款	06	農林水産業費
事業開始年度			令和6年度			項	01	農業費
事業進捗度			－			目	05	農地費
当 初 予 算 額			164,305,000 円		目的	農業生産基盤の整備を推進するとともに組織的農業体系の構築を図る。		
予 算 現 額			217,140,000 円					
決 算 額 A			216,376,796 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地 方 債	過疎外	206,000,000 円					
	そ の 他	分担金	9,096,796 円					
	一 般 財 源		1,280,000 円					
人件費コスト B		1.3人役	9,921,600 円		総事業費 A+B		226,298,396 円	
【事業名称】								
【県営農業農村整備事業負担金費】			216,376,796円	0円	206,000,000円	9,096,796円	1,280,000円	
県営事業で農業生産基盤整備を行うことにより、生産コストの低減、流通体制の整備が見込め、地域農業の活性化を図った。								
● 主な事業								
・ 吉田地区農地整備事業			暗渠排水工 0.9ha 付帯工、補償費 1式 かーﾌﾟﾗﾝﾂ工 1式、換地費 1式			9,560,000 円		
・ 宇賀荘第三地区農地整備事業			区画整理工 3.4ha 幹線排水路工 70m、 暗渠排水工 9.2ha 補償費、換地費 1式			37,000,000 円		
・ 宇賀荘第三地区農地整備事業（委託分）			市道拡幅 1式			13,860,000 円		
・ 飯梨地区農地整備事業			区画整理工 11.2ha 幹線排水路工 624m、 実施設計、補償費、換地費 1式			95,600,000 円		
・ 下山佐地区農地中間管理機構関連農地整備事業			区画整理工 0.6ha 取水設備更新 1式 暗渠排水工 3.4ha 補償費、換地費 1式			4,000,000 円		
・ 安来地区中山間地域農業農村総合整備事業			区画整理工(志引, 木呂畑, 福留) 5.3ha 用排水路工(木呂畑) 52m、換地費 1式			27,691,796 円		
・ 大塚地区耕地高度化推進事業			田面整地工 1式			875,000 円		
・ 大郷地区農村地域防災減災事業			舗装工 400m 修正設計 1式			12,940,000 円		
・ 山辺大堤農村地域防災減災事業			実施設計 1式、補償費			14,850,000 円		
 								
吉田地区宇賀荘第三地区								
 								
飯梨地区飯梨地区								



下山佐地区



安来地区中山間（木呂畑工区）

● 県営農業農村整備事業 進捗率

	進捗率
・ 吉田地区農地整備事業	89.9 %
・ 宇賀荘第三地区農地整備事業	76.6 %
・ 飯梨地区農地整備事業	25.3 %
・ 下山佐地区農地中間管理機構関連農地整備事業	79.1 %
・ 安来地区中山間地域農業農村総合整備事業	12.5 %
・ 大郷地区農村地域防災減災事業	73.2 %

【繰越明許】

決算事項別明細書

P99

大 事 業	40	産業・観光・雇用	担当部署	農林整備課	
中 事 業	10	農林業の振興	予 算 科 目	会 計	01 一般会計
小 事 業	43	農道維持費		款	06 農林水産業費
事業開始年度		令和5年度		項	01 農業費
事業進捗度		—		目	05 農地費
当 初 予 算 額		0 円	目 的	幹線農道の維持管理を図る。	
予 算 現 額		3,377,000 円			
決 算 額 A		3,355,000 円			
財 源 内 訳	国・県支出金	県			
	地 方 債				
	そ の 他				
	一 般 財 源				
人件費コスト B		0.0人役	総事業費 A+B		3,355,000 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

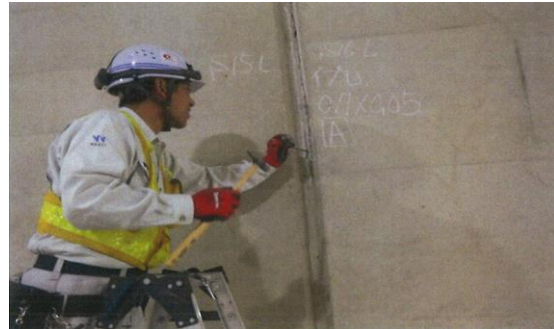
【農村整備事業（計画等策定事業）】 3,355,000円 3,300,000円 0円 0円 55,000円

既設の農道施設（農道トンネル）において、機能診断（トンネル点検）による的確な状況把握を行った。

● 調査委託料 3,355,000円



笹刈トンネル トンネル点検状況



笹刈トンネル トンネル点検状況

					決算事項別明細書			p99	
大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用		担 当 部 署			農林整備課	
中 事 業		10	農 林 業 の 振 興		予 算 科 目	会 計	01	一 般 会 計	
小 事 業		43	農 道 維 持 費			款	06	農 林 水 産 業 費	
事業開始年度			令和6年度			項	01	農 業 費	
事業進捗度			－			目	05	農 地 費	
当 初 予 算 額			8,183,000 円		目 的	幹線農道の維持管理を図る。			
予 算 現 額			15,313,000 円						
決 算 額 A			6,726,523 円						
財 源 内 訳	国 ・ 県 支 出 金		0 円						
	地 方 債		0 円						
	そ の 他	使用料	325,820 円						
	一 般 財 源		6,400,703 円						
人件費コスト B		0.4人役	3,052,800 円		総事業費 A+B		9,779,323 円		

【事業名称】	事業費	国 ・ 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
【農道維持費】	6,726,523円	0円	0円	325,820円	6,400,703円

交通体系に即した農道維持により地域社会の生活環境の改善、利便性向上を図るため草刈等を行った。

- 維持管理費 6,344,478円
- 材料費 382,045円



安能農道 除草業務



宮下農道 除草業務



笹刈農道 除草業務



赤江農道 除草業務

※翌年度繰越額 8,200,000円

農道橋・農道トンネルの機能診断（橋梁・トンネル点検）において、令和6年度国補正予算の割当内示額が令和6年12月に示されたが、交付決定が令和7年3月となり、業務完了までの工期確保ができないため。

大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課	
中事業	10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	46	農村公園管理費			款	06	農林水産業費
事業開始年度		令和6年度			項	01	農業費
事業進捗度		－			目	05	農地費
当初予算額				目的	地域交流拠点施設を整備することにより、市民の憩いの場としての利用価値を高める。		
予算現額		2,157,000 円					
決算額 A		1,835,705 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料	754,200 円				
	一般財源		1,081,505 円				
人件費コスト B		0.4人役	3,052,800 円	総事業費 A+B		4,888,505 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【農村公園管理費】	1,835,705円	0円	0円	754,200円	1,081,505円

出雲織・のき白鳥の里及びなかうみ農村公園の維持管理を行った。

- 維持管理費 682,245円
- 施設管理委託料 1,153,460円



出雲織・のき白鳥の里

				決算事項別明細書		p99	
大 事 業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課
中 事 業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小 事 業		49	国営造成施設管理体制整備促進事業費			款	06 農林水産業費
事業開始年度			令和6年度			項	01 農業費
事業進捗度			－			目	05 農地費
当 初 予 算 額			6,230,000 円		目的	営農者の維持管理費の負担軽減を図り、 営農意欲を高める。	
予 算 現 額			6,386,000 円				
決 算 額 A			6,386,000 円				
財源内訳	国・県支出金	県	4,962,500 円				
	地 方 債		0 円				
	そ の 他		0 円				
	一 般 財 源		1,423,500 円				
人件費コスト B		0.1人役	763,200 円		総事業費 A+B		7,149,200 円

【事業名称】

事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【国営造成施設管理体制整備促進事業費】	6,386,000円	4,962,500円	0円	0円	1,423,500円

補助事業を活用し、中海干拓地安来工区で設置された基幹施設（排水機場等）の維持管理費の負担軽減を図った。

● 管理体制整備負担金 6,386,000円





中海干拓クリーンアップ作戦



2号加圧機場 1号ポンプ修繕



用水管漏水修繕

					決算事項別明細書			p99	
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署			農林整備課	
中事業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		52	土地改良事業費			款	06	農林水産業費	
事業開始年度			令和6年度			項	01	農業費	
事業進捗度			－			目	05	農地費	
当初予算額			25,000,000 円		目的	計画的に農業施設（水路、ため池等）の整備改善を図る。			
予算現額			16,660,000 円						
決算額 A			16,171,100 円						
財源内訳	国・県支出金		県	16,154,000 円					
	地方債			0 円					
	その他			0 円					
	一般財源			17,100 円					
人件費コスト B		1.2人役	9,158,400 円		総事業費 A+B		25,329,500 円		
【事業名称】					事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【農業水路等長寿命化・防災減災事業（防災減災対策）】					16,171,100円	16,154,000円	0円	0円	17,100円
災害発生を未然に防止するため、老朽化したため池（梅木谷ため池、臼井(1)ため池、臼井(3)ため池、茶屋ため池）の廃止事業を行った。									
● 設計委託料					11,592,900円（梅木谷ため池、臼井(1)ため池、臼井(3)ため池）				
● 工事請負費					4,578,200円（茶屋ため池）				
									
茶屋ため池廃止工事									

				決算事項別明細書			p99					
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課					
中事業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計				
小事業		55	飯梨川沿岸水路整備事業費			款	06	農林水産業費				
事業開始年度			令和6年度			項	01	農業費				
事業進捗度			－			目	05	農地費				
当初予算額			3,088,000 円		目的	飯梨川沿岸水路の維持・修繕により安定的な用水の供給を図る。						
予算現額			3,088,000 円									
決算額 A			2,903,715 円									
財源内訳	国・県支出金		0 円									
	地方債		0 円									
	その他		0 円									
	一般財源		2,903,715 円									
人件費コスト B		0.3人役	2,289,600 円		総事業費 A+B		5,193,315 円					
【事業名称】												
【飯梨川沿岸水路整備事業費】			2,903,715円		0円		0円		0円		2,903,715円	
飯梨川沿岸の農業水利施設（水路、樋門、頭首工等）の修繕、維持管理を行った。												
● 維持管理費 2,903,715円												
												
矢田サイフォン転倒ゲート修繕												
												
町帳水門修繕												
												
飯梨川右岸幹線上坂田地区除草業務												
												
洞貫川古川地区除草業務												

					決算事項別明細書			p99	
大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用			担当部署		下水道課	
中 事 業		10	農 林 業 の 振 興			予 算 科 目	会 計	01	一般会計
小 事 業		58	企業会計負担金費（下水道事業・農業集落排水）				款	06	農林水産業費
事業開始年度			令和6年度				項	01	農業費
事業進捗度			－				目	05	農地費
当 初 予 算 額			381,379,000 円			目 的	安来市下水道事業（農業集落排水）に対して経費の一部を負担することにより経営の安定を図る。		
予 算 現 額			221,729,000 円						
決 算 額 A			221,729,000 円						
財 源 内 訳	国・県支出金			0 円					
	地 方 債			0 円					
	そ の 他			0 円					
	一 般 財 源			221,729,000 円					
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B		221,729,000 円		
【事業名称】									
【企業会計負担金費（下水道事業・農業集落排水）】			221,729,000円	0円	0円	0円	221,729,000円		

					決算事項別明細書			p99		
大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用			担当部署		下水道課		
中 事 業		10	農 林 業 の 振 興			予 算 科 目	会 計	01	一般会計	
小 事 業		61	企業会計負担金費（下水道事業・簡易排水）				款	06	農林水産業費	
事業開始年度			令和6年度				項	01	農業費	
事業進捗度			－				目	05	農地費	
当 初 予 算 額			8,694,000 円			目 的	安来市下水道事業（簡易排水）に対して経費の一部を負担することにより経営の安定を図る。			
予 算 現 額			8,694,000 円							
決 算 額 A			8,694,000 円							
財 源 内 訳	国・県支出金			0 円						
	地 方 債			0 円						
	そ の 他			0 円						
	一 般 財 源			8,694,000 円						
人件費コスト B		0.0人役		0 円		総事業費 A+B		8,694,000 円		
【事業名称】										
【企業会計負担金費（下水道事業・簡易排水）】			8,694,000円		0円		0円		0円 8,694,000円	

					決算事項別明細書			p99		
大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用			担 当 部 署		下 水 道 課		
中 事 業		10	農 林 業 の 振 興			予 算 科 目	会 計	01	一 般 会 計	
小 事 業		64	企 業 会 計 負 担 金 費（下水道事業・小規模集合排水処理）				款	06	農 林 水 産 業 費	
事業開始年度			令和6年度				項	01	農 業 費	
事業進捗度			－				目	05	農 地 費	
当 初 予 算 額			11,563,000 円			目 的	安来市下水道事業（小規模集合排水処理）に対して経費の一部を負担することにより経営の安定を図る。			
予 算 現 額			11,563,000 円							
決 算 額 A			11,563,000 円							
財 源 内 訳	国・県支出金			0 円						
	地 方 債			0 円						
	そ の 他			0 円						
	一 般 財 源			11,563,000 円						
人件費コスト B			0.0人役	0 円		総事業費 A+B		11,563,000 円		
【事業名称】										
事業費			国・県支出金		地方債		その他		一般財源	
【企業会計負担金費（下水道事業・小規模集合排水処理）】			11,563,000円		0円		0円		0円 11,563,000円	

				決算事項別明細書			P99	
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課	
中事業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		67	伯太川沿岸水路整備事業費			款	06	農林水産業費
事業開始年度			令和6年度			項	01	農業費
事業進捗度			－			目	05	農地費
当初予算額			726,000 円		目的	伯太川沿岸水路の維持・修繕により安定的な用水の供給を図る。		
予算現額			726,000 円					
決算額 A			716,490 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地方債		0 円					
	その他		0 円					
	一般財源		716,490 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,289,600 円		総事業費 A+B		3,006,090 円	
【事業名称】								
【伯太川沿岸水路整備事業費】			716,490円		0円		0円	
伯太川沿岸の農業水利施設（水路、樋門、頭首工等）の修繕、維持管理を行った。								
● 維持管理費			716,490円					
 								
岩居頭首エスライドゲート修繕								
オヶ崎水門制御盤ボックス修繕								

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【多面的機能支払交付金事業】	184,717,066円	138,894,248円	0円	16,862円	45,805,956円
農業が本来有する自然循環機能を持続・増進させるため、地域の農業者だけでなく、地域住民も含めた多様な主体の参画を得て、資源の適切な保全管理を行うとともに、農村環境の保全等にも役立つ地域共同の効果の高い取り組みを促進し、共同作業を通して地域コミュニティ力の向上を図った。					
●多面的機能支払交付金事業負担金	179,765,664 円				
●賃金、需用費等	4,951,402 円				
●負担割合	国：1/2、県：1/4、市：1/4				
●実施状況（R6年度末現在）	協定組織数：96組織（2,419ha） 農地維持支払交付金：96組織（2,419ha） 資源向上支払交付金（共同）：74組織（2,088ha） 資源向上支払交付金（長寿命化）：70組織（1,936ha）				
 農地維持活動（草刈り）  農地維持活動（泥上げ）  共同活動（サツマイモ植付）  長寿命化活動（農道コンクリート舗装）					

					決算事項別明細書			p99	
大 事 業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林振興課		
中 事 業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計	
小 事 業		73	林業振興費			款	06	農林水産業費	
事業開始年度			令和6年度			項	02	林業費	
事業進捗度			－			目	01	林業振興費	
当 初 予 算 額			2,382,000 円		目的	地域の特性にあわせた施策の実施により 地域林業の振興を図る。			
予 算 現 額			2,382,000 円						
決 算 額 A			2,382,000 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地 方 債		0 円						
	そ の 他		0 円						
	一 般 財 源		2,382,000 円						
人件費コスト B		0.3人役	2,289,600 円		総事業費 A+B		4,671,600 円		
【事業名称】									
【十神山林保守管理事業】			588,500円	0円	0円	0円	588,500円		
十神山に係る県指定急傾斜地崩壊危険区域を含む林縁における危険木の伐採や除草を実施した。また、小十神山頂の展望支障木の伐採を行った。									
									
小十神展望（作業中）			小十神展望（作業後）			除草作業			
【汐手が丘東山林保守管理事業】									
汐手が丘林縁における除草を実施した。			187,700円	0円	0円	0円	187,700円		
									
施業区域図			着手前			完了後			
【保安林作業道保守管理事業】									
過年度において保安林内に開設した林内路網に係る草刈りや標識設置を実施した。			495,700円	0円	0円	0円	495,700円		
● 広瀬町奥田原地内2路線（草刈り及び倒木処理）					● 広瀬町布部地内1路線（草刈り及び倒木処理）				
● 広瀬町東比田地内1路線（草刈り）					● 広瀬町西比田地内2路線（草刈り及び倒木処理）				
【その他事業】									
森林・林業関連団体負担金（島根県森林協会、島根県公社造林推進協議会、島根県緑化推進委員会、斐伊川流域林業活性化協議会）			1,110,100円	0円	0円	0円	1,110,100円		

大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用		担当部署		農林振興課	
中 事 業		10	農林業の振興		予 算 科 目	会 計	01	一般会計
小 事 業		74	森林環境整備事業費			款	06	農林水産業費
事業開始年度			令和6年度			項	02	林業費
事業進捗度			－			目	01	林業振興費
当 初 予 算 額			105,200,000 円		目 的	森林経営管理法を踏まえ、林業の成長産業化の実現と森林資源の適正な管理の両立を図るとともに、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進を図る。 ※一般財源には森林環境譲与税を含んでいます。		
予 算 現 額			100,701,000 円					
決 算 額 A			85,153,621 円					
財 源 内 訳	国・県支出金			0 円				
	地 方 債		地域活性化	44,200,000 円				
	そ の 他		基金	5,000,000 円				
	一 般 財 源			35,953,621 円				
人件費コスト B			1.6人役	12,211,200 円	総事業費 A+B		97,364,821 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【森林ビジョン策定事業】	0円	0円	0円	0円	0円

「森林の多面的機能の発揮」と「持続可能な林業経営の確立」の両立に向け、長期的な森林整備の方向性及び森林・林業・木材産業の望ましい将来を明らかにすることを目的として、「森林ビジョン(仮称)」を策定するため、プロポーザルにより外部委託先を決定し、策定を進めた。

受託業者の選定に時間を要し、当初予定より着手が遅れたことなどにより、年度内の完了が困難になったため、翌年度に事業を繰り越すこととなった。

※翌年度繰越額 8,986,000円

【林業DX推進事業】	1,850,000円	0円	0円	1,000,000円	850,000円
------------	------------	----	----	------------	----------

森林航空レーザ計測・解析による成果データを活かしたシステム運用を行うとともに、林政業務や公有林管理に役立つシステム等を新規導入し、林政・林業DXの推進を図った。

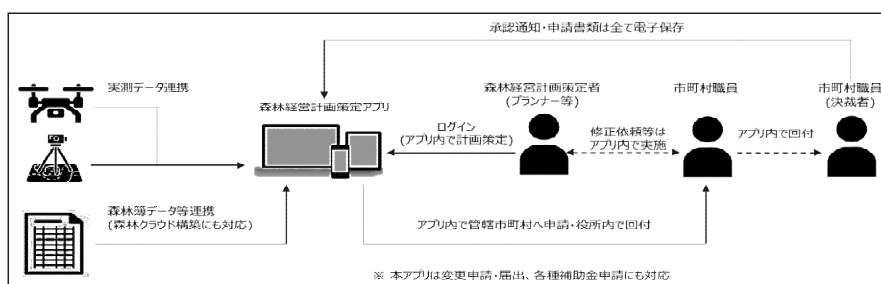
- 島根県森林クラウド利用料 200,000円

自治体と林業事業者との情報共有の効率化や、森林に関するデジタル情報を利活用しやすい環境を整えるため、県が令和5年度から運用開始した森林クラウドシステムに参加した。

- 森林経営計画策定支援システム利用料 1,650,000円

令和6年度に導入した森林経営計画策定支援システムについて利用料を負担した。このシステムにより、これまで手作業で策定・認定していた森林経営計画の作成を森林情報に基づいて自動作成することが可能となり、計画策定・認定業務を効率化した。

将来的に過去の施業計画や将来の見込みを含めて林小分班に紐づけたデータベースとして構築・管理していくことで一層の林業DX推進を図る。



(森林経営計画策定支援システムの概要)

【地域林政アドバイザー事業】	4,000,000円	0円	0円	2,000,000円	2,000,000円
----------------	------------	----	----	------------	------------

島根大学の学術技術指導制度を活用して、大学教員に対して森林ビジョン策定に係る技術的な指導をはじめ、森林整備に関する諸課題について助言・指導を受け、円滑な事業の実施を図った。また、しまね東部森林組合が推進する「針広混交林施業」について、大学教員による現地指導を依頼することで、適切な針広混交林施業に向けた同組合による計画立案及び技術向上を支援した。

● 学術技術指導料 4,000,000円 (教員4名×20,000円/時間×50時間=4,000,000円)

【森林経営管理事業】 1,686,300円 0円 0円 0円 1,686,300円

(一社)島根県森林協会(森林経営推進センター)へ森林経営管理制度にかかる業務の一部を委託し、新たな集積計画・実施計画の策定に向けた意向調査等の検討を行った。

● 森林経営管理制度推進業務委託料 1,686,300円

【森林環境整備総合対策事業】 15,128,000円 0円 0円 0円 15,128,000円

森林の多面的機能の発揮と林業の成長産業化を図るため、メニューに沿った事業に補助を行った。

● 補助実績

補助メニュー	件数	補助金額	備 考
①林業機械等導入事業	1件	217,000円	苗木運搬用トラクタ用レシーバー購入
②育苗施設整備事業	1件	53,000円	コンテナ培養土購入
③既設森林作業道簡易修繕事業	6件	1,384,000円	6路線
④原木搬出作業道開設支援事業	9件	7,645,000円	9路線(開設延長合計7,645m)
⑤土場整備事業	1件	600,000円	1箇所(整備面積1,100㎡)
⑥造林促進事業	1件	226,000円	植栽面積8.18ha(植栽4箇所)
⑦森林保育事業	1件	158,000円	保育面積25.73ha(下刈り30箇所)
⑧原木生産促進事業	1件	599,000円	搬出材積434㎥
⑨技能者育成支援事業	2件	1,246,000円	講習等受講者11名、先進地視察2名
⑩荒廃農地造林地形成事業	1件	3,000,000円	上の台クヌギ造林
合 計	24件	15,128,000円	

【市産木材利用促進事業】 1,113,000円 0円 0円 0円 1,113,000円

市産木材の利用促進を図るため、市産木材を利用した住宅の新築、増改築、修繕、リフォームに対して利用した市産木材の材積1㎥当たり30,000円の補助を行った。(1件当たり限度額300千円)

● 補助実績

	新築	増改築	修繕	リフォーム	合計
件 数	4件	1件	0件	0件	5件
使用材積	35.2㎥	3.2㎥	0㎥	0㎥	38.4㎥(37.1㎥)

※()内は補助対象

【林業人材育成拠点整備事業】 61,376,321円 0円 44,200,000円 2,000,000円 15,176,321円

林業人材育成拠点整備に向け、用地取得を行うとともに、基本計画に基づく詳細設計を行った。

● 土地購入費 24,461,637円

● 補償費 23,016,184円

● 詳細設計業務委託料 13,898,500円

合 計 61,376,321円

					決算事項別明細書			p99											
大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用			担 当 部 署		農 林 振 興 課											
中 事 業		10	農 林 業 の 振 興			予 算 科 目	会 計	01	一 般 会 計										
小 事 業		76	造 林 整 備 事 業 費				款	06	農 林 水 産 業 費										
事 業 開 始 年 度			令 和 6 年 度				項	02	林 業 費										
事 業 進 捗 度			－				目	01	林 業 振 興 費										
当 初 予 算 額			200,000 円			目 的	公社分収造林地の適切な保育管理の実施及び森林病虫害等で荒れた森林を広葉樹主体の自然林への再生整備により、森林の公益的機能の高度発揮を図る。												
予 算 現 額			200,000 円																
決 算 額 A			199,252 円																
財 源 内 訳	国 ・ 県 支 出 金		0 円																
	地 方 債		0 円																
	そ の 他	諸収入	199,252 円																
	一 般 財 源		0 円																
人件費コスト B		0.1人役	763,200 円			総事業費 A+B		962,452 円											
【事業名称】										事業費	国 ・ 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源					
【ふるさとの森再生事業】										153,252円	0円	0円	153,252円	0円					
公益財団法人いづも財団からの寄附金により、森林病虫害被害等で荒廃した森林を広葉樹主体の健全な自然林として適正に管理するため、巡視歩道の草刈りを実施した。																			
● 白樺湖周辺（広瀬町布部）																			
作業種：作業道草刈及び集草（0.43ha）																			
 着手前															 完了後				
【その他事業】										46,000円	0円	0円	46,000円	0円					
● 需用費（消耗品費）										46,000円									

					決算事項別明細書			P99	
大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用		担 当 部 署			農 林 振 興 課	
中 事 業		10	農 林 業 の 振 興		予 算 科 目	会 計	01	一 般 会 計	
小 事 業		79	市 行 造 林 費			款	06	農 林 水 産 業 費	
事 業 開 始 年 度			令 和 6 年 度			項	02	林 業 費	
事 業 進 捗 度			—			目	01	林 業 振 興 費	
当 初 予 算 額			13,724,000 円		目 的	価値の高い森林の造成を図るとともに、森林の持つ水源かん養、災害の防止、国土保全、地球温暖化防止など、多面的公益的機能の保全を図る。			
予 算 現 額			10,333,000 円						
決 算 額 A			10,331,878 円						
財 源 内 訳	国 ・ 県 支 出 金	国 県	8,772,780 円						
	地 方 債		0 円						
	そ の 他	分担金	255,850 円						
	一 般 財 源		1,303,248 円						
人 件 費 コ ス ト B		0.4人役	3,052,800 円		総事業費 A+B		13,384,678 円		
【事業名称】					事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【荒廃林等整備基金協定事業】					1,705,000円	1,449,150円	0円	255,850円	0円
斐伊川流域6市町と斐伊川流域林業活性化センターとで締結している荒廃林等再生整備基金協定に基づき、森林所有者と個別協定を締結した山林において保育施業を実施した。									
● 下刈り 5.36ha（伯太町東母里外3箇所 荒廃林16～19号）									
● 除伐 1.61ha（伯太町須山福富 荒廃林3号）									
【市行造林事業】					5,705,477円	5,337,150円	0円	0円	368,327円
分収造林契約地の人工造林と忌避剤散布を実施し、分収造林契約に基づき人工造林地に森林保険の加入を行った。									
また、近年施業した人工造林地に係る保育施業を実施した。									
● 人工造林 2.95ha（広瀬町富田外1箇所 市行造林10号・A-7号）									
● 下刈り 5.20ha（広瀬町富田外1箇所 市行造林10号・11号・A-7号）									
									
人工造林後全景【市行10号】			下刈り作業【市行10号・11号】			下刈り作業後【市行A-7号】			
【早生樹モデル団地事業（市有林整備）】					2,921,401円	1,986,480円	0円	0円	934,921円
市有林整備の一環として雑木の伐採及び早生樹を含む植栽を実施した山林において、保育施業を実施した。									
● 下刈り 12.07ha									
									
下刈り作業前			下刈り作業後						

大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林振興課	
中事業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		82	森林整備地域活動支援事業費			款	06	農林水産業費
事業開始年度			令和6年度			項	02	林業費
事業進捗度			－			目	01	林業振興費
当 初 予 算 額			10,260,000 円		目的	計画的かつ一体的な森林施業を通じた適切な森林整備を推進し、森林の有する多面的機能の発揮を図る。		
予 算 現 額			10,260,000 円					
決 算 額 A			10,260,000 円					
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県1/4	7,954,250 円					
	地 方 債		0 円					
	そ の 他		0 円					
	一 般 財 源		2,305,750 円					
人件費コスト B			0.1人役	763,200 円	総事業費 A+B			11,023,200 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【森林整備地域活動支援事業】	10,260,000円	7,954,250円	0円	0円	2,305,750円

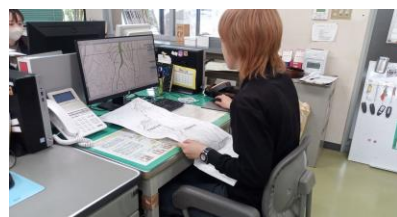
矢田町及び広瀬町菅原、広瀬町布部の一部における森林境界の測量を実施した。

令和6年度 活動区域（枠内）

積算基礎面積 228.0ha



境界立会



作図作業



大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用		担当部署		農林整備課	
中 事 業		10	農 林 業 の 振 興		予 算 科 目	会 計	01	一般会計
小 事 業		85	林道維持費			款	06	農林水産業費
事業開始年度			令和6年度			項	02	林業費
事業進捗度			－			目	01	林業振興費
当 初 予 算 額			1,186,000 円		目 的	幹線林道の維持管理を図る。		
予 算 現 額			1,186,000 円					
決 算 額 A			1,105,000 円					
財 源 内 訳	国・県支出金			0 円				
	地 方 債			0 円				
	そ の 他		使用料	8,334 円				
	一 般 財 源		1,096,666 円					
人件費コスト B		0.1人役	763,200 円		総事業費 A+B		1,868,200 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【林道維持費】	1,105,000円	0円	0円	8,334円	1,096,666円

林道維持により林業施設としての機能維持と、集落間を結ぶ集落道としての利便性向上を図った。

- | | |
|-------|----------|
| ● 手数料 | 236,000円 |
| ● 委託料 | 869,000円 |



林道鍛冶屋谷線道路除草業務



林道高木森木線道路除草業務

					決算事項別明細書		P101																					
大 事 業	40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用			担当部署		農林振興課																					
中 事 業	10	農 林 業 の 振 興			予 算 科 目	会 計	01 一般会計																					
小 事 業	88	水 産 業 振 興 費				款	06 農林水産業費																					
事業開始年度		令和6年度				項	03 水産業費																					
事業進捗度		—				目	01 水産業振興費																					
当 初 予 算 額		1,000,000 円			目 的	水産業の振興、漁業所得の向上及び安定化、漁村地域を活性化し将来にわたる漁業の持続的な発展を目指す。																						
予 算 現 額		1,000,000 円																										
決 算 額 A		1,000,000 円																										
財 源 内 訳	国・県支出金		0 円																									
	地 方 債		0 円																									
	そ の 他		0 円																									
	一 般 財 源		1,000,000 円																									
人件費コスト B		0.2人役	1,526,400 円		総事業費 A+B		2,526,400 円																					
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【養殖施設整備事業補助金】 1,000,000円 0円 0円 0円 1,000,000円 養殖施設の整備に必要な経費を補助し、中海におけるサルボウガイ生産の推進を図った。 ● 支援対象者 中海漁業協同組合 ● 対象事業 養殖施設の整備に必要な経費 ● 補助率 1/2以内 ● 養殖事業の取組み状況（安来地区） <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>生産者（人）</th> <th>生産数量（kg）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R元</td> <td>14</td> <td>4,718</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>13</td> <td>3,963</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>12</td> <td>2,657</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>11</td> <td>1,844</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>11</td> <td>3,974</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>13</td> <td>3,399</td> </tr> </tbody> </table>								年度	生産者（人）	生産数量（kg）	R元	14	4,718	R2	13	3,963	R3	12	2,657	R4	11	1,844	R5	11	3,974	R6	13	3,399
年度	生産者（人）	生産数量（kg）																										
R元	14	4,718																										
R2	13	3,963																										
R3	12	2,657																										
R4	11	1,844																										
R5	11	3,974																										
R6	13	3,399																										
 中海のサルボウガイ  中海での作業の様子																												

				決算事項別明細書			P101							
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林振興課							
中事業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計						
小事業		90	どじょう振興費			款	06	農林水産業費						
事業開始年度			令和6年度			項	03	水産業費						
事業進捗度			－			目	01	水産業振興費						
当初予算額			13,029,000 円		目的	ドジョウの生産・出荷・販売体制の確立により、地域ブランドとしての「やすぎどじょう」の産地づくりを推進する。								
予算現額			13,029,000 円											
決算額 A			12,344,030 円											
財源内訳	国・県支出金			0 円										
	地方債		過疎	7,000,000 円										
	その他			0 円										
	一般財源			5,344,030 円										
人件費コスト B		0.2人役	1,526,400 円		総事業費 A+B		13,870,430 円							
【事業名称】									事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【どじょう振興事業補助金】									7,240,195円	0円	7,000,000円	0円	240,195円	
「やすぎどじょう」ブランドの生産継続にはドジョウ養殖参入者の確保と生産の安定が課題となっている。良質なドジョウを安定的に生産するため、養殖に係る経費及び研究所の運営経費等の補助事業を展開した。														
【その他事業】									5,103,835円	0円	0円	0円	5,103,835円	
● 養殖事業の取組み状況														
年度	生産者（人）	養殖池面積（㎡）	放養稚魚数（万尾）	生産数量（kg）	販売数量（kg）	備考								
H21	33	48,600	218	4,862	4,224									
H22	35	50,900	304	4,758	4,099									
H23	35	54,000	292	4,563	3,388									
H24	39	55,415	287	4,167	3,520									
H25	39	49,958	280	3,747	3,903									
H26	38	53,122	310	3,362	2,820									
H27	36	53,900	350	3,983	3,911									
H28	36	56,174	280	4,222	4,258									
H29	38	57,522	211	4,116	3,701									
H30	37	54,260	326	3,912	3,875									
R元	38	54,260	307	3,685	3,443									
R2	34	52,297	165	2,413	2,026									
R3	33	52,297	197	3,142	3,017									
R4	36	52,275	230	2,722	2,681									
R5	33	52,610	203	2,654	2,408									
R6	29	51,898	183	2,187	2,059									
● 養殖技術改善														
ドジョウ研究所主要施設を効率的に活用することによって、優良稚魚を確実に生産し、また幼魚の年間確保を行い、一定基準まで到達したドジョウ養殖技術を定着させた。														
● 生産組織の強化														
ドジョウ養殖検討会を定期的を実施し、安定生産体制を強化・向上させた。														



やすぎどじょう



やすぎどじょう